

能譜

京胡之重

地

特別
〜5
6054
3



15 45
6054
3



他借系那二字目錄

圖 他借道統之圖

並 擗字之

賊 賊相之

切 切字

並 三世の

並 ぬ乃分

並 大廻

並 とはり

並 三候切

並 三字切

並 二字切

並 玄妙乃分

奥 子亦於葉與依

並 少之



並 一とれておをん

並 一もあがり

並 一もあがり

並 類の字あててあ

並 下れ句よあ

並 下れ句てあ

並 一とてをたあ

並 らんあ

並 一とれあ

並 治定あ

並 一とてあ

並 一とてあ

並 一とてあ

並 非あ

並 一とてあ

並 一とてあ

並 下れ句の中つ

並 一とてあ

並 一とてあ

本 本式あ

句 句数あ

一 一とてあ

二 二句嫌也

三 三句嫌也

五 五句嫌也

七 七句嫌也

面 面嫌也

折 折嫌也

神 神祇あ

一 一とてあ

一 一とてあ

無 一とてあ

述 述懷之詞 非述懷詞 人 人倫之詞 非人倫詞

居 居市之詞 非居市詞 東 東山之詞 非東山詞

山 山歌之詞 非山歌詞 水 水色之詞 非水色詞

象 天象之詞 非天象詞 墨 墨客之詞 非墨客詞

百 百物之事 法 百韻之法

並 四十口句之法 並 歌仙之法

並 源氏之法 並 首尾之法

予 予句之事 目錄終

圖 道統之圖 附 抄園之事

宗鑑法師

山崎人也 能借吟之予句 狂吟集大篇波行于世

荒木田氏守氏

侯勝人也 能借吟之予句

從其位上荒木田氏氏珠 勝列之人 守氏之末 望一勾當 勝列人也 能借吟之予句

松永氏道遊軒貞德

号長頭丸 又明心居士

抄列之概 城之入江盛 息入江島 源松永

天文之化

永正

寬永

永種の子也

元龜三年未日誕生美應初年癸巳
十月十九日卒馬羽實相寺に葬り花
岡ノ宿より未ノ方とわさけり

貞徳松永と名あつたり入心盛をれ家の松
永重基の伯母也け暇おる節の室と考へり
故永種松永氏といふ永種の母の下冷泉為氏
の息女也田の女也

貞徳ハ父永種の道とほご連類と好しとも
是と於て初名とりつらうと九條松山公の
玄旨は下より初名の眞依と為りて

度長

同

御借の道とらり御借の中興なり
淀川油糟御傘之三書行于世

野々氏

立圃

松江氏

重頼

鶴冠井氏

令徳

本勝寺上人

月能

未吉氏

道節

馬関氏

宗畔

山本氏

西茂

渋谷氏

以重

安原氏

貞室

小村氏

季吟

江戸住

未得

要法寺上人

友閑

池田氏

正式

内海氏

宗直

中嶋氏

貞直

萩母氏

安靜

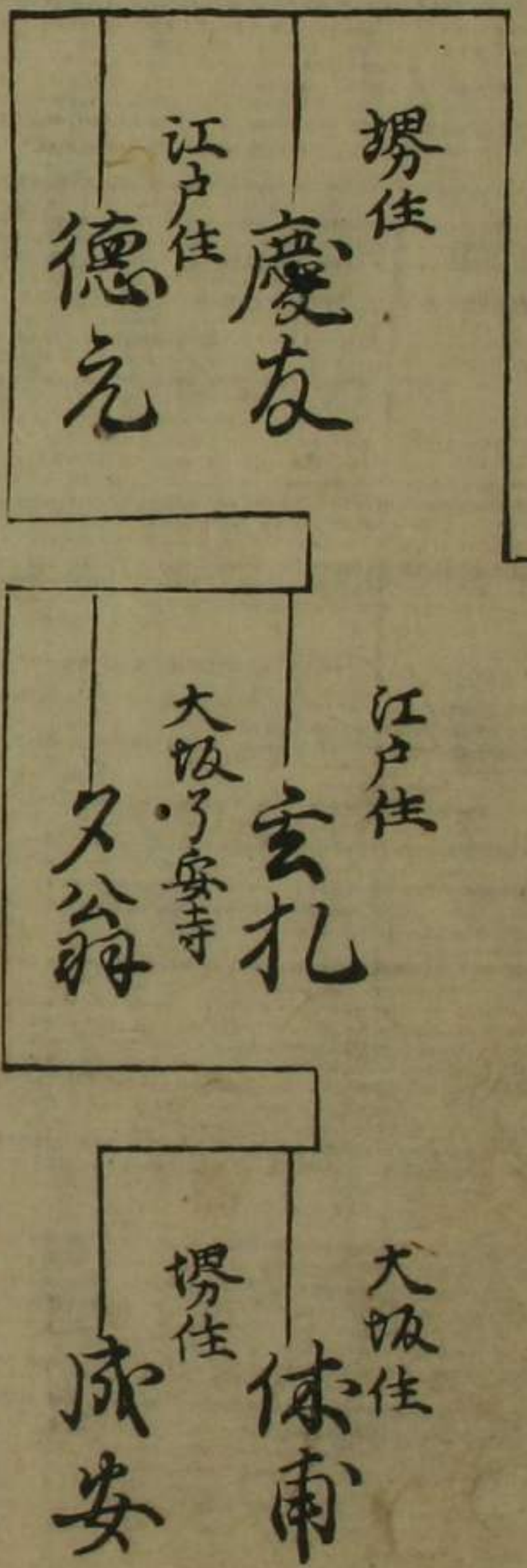
高橋氏

梅盛

宮川氏

正由

牡丹花之末



貞徳挿園之事

一 大佛殿ダイブツデンをカキソノと云ふ挿園と云ふ挿園の本と挿園の田
 舎乃アシ内ニロヤをヨシと云ふ挿園と云ふ挿園の本と挿園の田
 舎乃イホリ勸イホリ多イホリ庵イホリをイホリと云ふ挿園と云ふ挿園の本と挿園の田
 舎乃イホリ勸イホリ多イホリ庵イホリをイホリと云ふ挿園と云ふ挿園の本と挿園の田

他借の短冊と云ふ作考の都鄙よのころの
 中へとあるころをさへくもくはなれぬは
 ちよといふは法華經千部と細人丸の縁より
 始て六人の赤仙といふころの繪の挿園女筆
 ちよの 妙法院山門跡振 山等と深とせられ貞徳
 ちよといふころの挿園女筆の人はと云ふ仙臺と
 ちよといふころの挿園女筆の人はと云ふ仙臺と
 ちよといふころの挿園女筆の人はと云ふ仙臺と
 ちよといふころの挿園女筆の人はと云ふ仙臺と

挿園

ありとまじらひしものありてはるの晨
アラキヤウ
 月の夕興われわたりふ新ひし一たるとし
 かひゆるの能消の能消もかへ海りりゆるん
 いふ松永懷徳堂よりふ川に世よゆりて懈
ソコタラ
 らん奪つゝあふよふしあはつゝしよゆりぬ
 いんごやわたりしもの驚きしものありし
 ゆゝのこゝせ

賦

賦物之事

上竹 ニゲ 竹下 イキジ 一字落歌 ロケ 二字逆音 ニシ
 三字上略 中略 四字上下略 五字上
 中下略 一字落音 二字除篇 除冠 他添 添
 いふもの巧者い作をまじりてとるゝりぬも一字落歌の介

百韻能消よいさるゝ物に軍れぬ
 それ能消の賦物いさるゝ文字もあつゝ人舟もふ五
 けものもいさるゝ物に軍れぬ
 ぬ新よいさるゝ物に軍れぬ

一當流のいさるゝ物に軍れぬ
 何葉 チヤ
 何葉 チヤ

物花や目さるゝ種 アサホラチ の能消
 尾の能消 アサホラチ とるゝ物に軍れぬ
 解竹 モチ

一かや目さるゝ物に軍れぬ

引く引く〜河を〜〜おろ〜
れいれい〜おろ〜い〜
あ〜の〜あ〜

〜引〜引〜
〜引〜引〜
〜引〜引〜
〜引〜引〜
〜引〜引〜
〜引〜引〜

〜引〜引〜
〜引〜引〜
〜引〜引〜
〜引〜引〜
〜引〜引〜
〜引〜引〜

た〜と〜
〜た〜と〜
〜た〜と〜
〜た〜と〜
〜た〜と〜
〜た〜と〜

〜た〜と〜
〜た〜と〜
〜た〜と〜
〜た〜と〜
〜た〜と〜
〜た〜と〜

○とほりーのゆ

とほりーのゆ人じんあつたてしと始
りゆふととあつたゆとなり

○三は切り事

花いひの柳の葉とにたなうせ
れ月西の星の松風谷あり

○三ま切り事

むりかあしやとんなれを
と卯しゆつとんはれ松の香

○二ま切り事

お人のあしーうんはれゆ

○ま妙切ある事

目かうハうかちちちん
名だまはれ月やうとわん

は情いよあそやのあつたあまきなりうの巾一
あやーとあまきとつねとーとんこらうあまき
ハかりんあまきとあつたま妙切なま

○あまきあまきーとあまきあまき

てあまきあまきー

○奥

手不花葉之奥依

あまきのーとあまき
あまきあまき

○あまきあまきとあまき

京

三十九

おはよきおともし

けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ
けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ
けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ
けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ
けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ
けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ
けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ
けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ
けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ
けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ

○おはよきおともし

おはよきおともし

けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ

○おはよきおともし

おはよきおともし

けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ

○おはよきおともし

おはよきおともし

けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ

おはよきおともし

けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ

おはよきおともし

○おはよきおともし

けむらなまよをばしてあつなう^又は儲け子成ハ

おはよきおともし

○おはよきおともし

おはよきおともし

○

三十一

うちはよふちまふくよはあしくとを記さる

○下つ句てきあり

西の世方ゆづらひまて

とこはとひまふくあしく又とよとのまのいさハ
句のすまふよととを記さる

○一もとひまを記さる

らりてをいり今を記さる

雪一入り月内のつゆ

いと句一あしく人記さる

○らんあつあま

けんあんせん

うら一あまふくよとひまのまの
あまはせんせんはふまのあまのまの
うまといれてあまのまのあまのまの
ひのまのあまのまのあまのまの

○一のらんてつあまの

わらあまのまのあまのまのあまの

んはあまのまのあまのまのあまの

○あまのまのあまのまのあまの

あまのまのあまのまのあまのまのあまの

○あまのまのあまのまのあまのまのあまの

あまのまのあまのまのあまのまのあまの

(三)

三十一

○まゆさむしりよのわり

ふらふらりりひまうとまみて

ふらふら月ふらふらとちんぷり

○ま又ま又とらふのわり

ま又の句

ま又し 富ちんふらふもたし

ま又の句

吹中風と野中ぬたて

○邪正し句しりつらふのわり

新もあさ水回の麻れあふおきて

け句邪し

あれ月ふれとゆらよねのゆて

け句正し

物ふのぬあふらと邪うとあすくゆ

ゆとくくふささゆと地

○冠きん 袴きん 雷くさすくとふのわり

くさすん

あふくことをぬらふあふ神おきて

けあふくあふても一句あふらふしけあふらふ

たれんあふらふらふ

袴きん

うさあふらふらふらふに位付

東

三十三

うらたん蓋めさ約あれたち文字なひくく

番はん

ち〜あつたま〜おい〜おん〜
下のみ又まあ〜てもわ〜お〜お〜お〜お〜
わ〜

あ〜〜い〜の〜は〜〜
心乃の〜利治をわりを治を乃句〜
〜〜ひ〜〜句〜を〜は〜〜句〜あ〜〜
ふのぬは〜あ〜りあ〜し乃句もさ〜を
句治り〜お〜あ〜〜あ〜の〜あ〜り〜
か〜り〜あ〜〜〜〜それとふりけ〜
は〜ぬ〜り〜お〜あ〜り

○は〜ぬの事

あ〜り〜り

け〜ま〜を〜た〜て〜あ〜ゆ〜ら〜ぬ〜是〜こ〜ろ〜の〜句〜く〜下〜の〜句
よ〜た〜を〜た〜ま〜よ〜あ〜ゆ〜ら〜ぬ

お〜

け〜二〜ま〜と〜て〜あ〜ゆ〜ら〜ぬ

○下れ句中のつこの事

酒を飲つ〜舞はふ〜
あ〜し〜を〜た〜る〜事

あ〜よ〜ぬ〜は〜く〜舞〜ら〜る〜事

か〜の〜こ〜ろ〜の〜句〜あ〜り〜く〜は〜あ〜ゆ〜ら〜ぬ

體わることしひく中よつとふをたひのたよ
つ草らりとすうさふ句。わさ。草持らりて

右よりひわふ面へ句の句へ

さふ事へ

初より五候あり連なり八候あり是とさ
りて能指とされとふ事とさ

み候とふ事

遍 序 題 曲 流

八月さうらう一の節とふ
なつたもさうな

貫之字は文よ泰然して吾乃解と行なれよ
夢の一首の歌と人の歌仙あり

遍 わさう

いさうさう

ま柳 農

流 流

流 ようよう

八 解

平 詞 風 田 遠 心 射 埋

右の事へ

京

三五

夢

夢の思之俳諧

百韻之内夢の思ふ事と云ふは
そのかゝるやけさ事いふ事

夢の思ふ事と云ふは
夢の思ふ事と云ふは
夢の思ふ事と云ふは
夢の思ふ事と云ふは

本

本式之俳諧

百韻之内月と花と鳥とを
いれども亦趣と云ふ事

句

句數之事

年 云嫌

○春秋ハルノキ

○な冬ナツノユ

○神紙ニニ

○尺素シツソ

○哀傷アイウ

○迷懐ミヅケ

○人倫ニヒト

○夜分ヤフン

○山北ヤマキタ

○水色スイロ

○夜分ヤフン

○山北ヤマキタ

○水色スイロ

○夜分ヤフン

○山北ヤマキタ

けいくる テニヤ
○天象之分 一
○天象之分 二
○天象之分 三
○天象之分 四
○天象之分 五
○天象之分 六
○天象之分 七
○天象之分 八
○天象之分 九
○天象之分 十
○天象之分 十一
○天象之分 十二
○天象之分 十三
○天象之分 十四
○天象之分 十五
○天象之分 十六
○天象之分 十七
○天象之分 十八
○天象之分 十九
○天象之分 二十
○天象之分 二十一
○天象之分 二十二
○天象之分 二十三
○天象之分 二十四
○天象之分 二十五
○天象之分 二十六
○天象之分 二十七
○天象之分 二十八
○天象之分 二十九
○天象之分 三十
○天象之分 三十一
○天象之分 三十二
○天象之分 三十三
○天象之分 三十四
○天象之分 三十五
○天象之分 三十六
○天象之分 三十七
○天象之分 三十八
○天象之分 三十九
○天象之分 四十
○天象之分 四十一
○天象之分 四十二
○天象之分 四十三
○天象之分 四十四
○天象之分 四十五
○天象之分 四十六
○天象之分 四十七
○天象之分 四十八
○天象之分 四十九
○天象之分 五十
○天象之分 五十一
○天象之分 五十二
○天象之分 五十三
○天象之分 五十四
○天象之分 五十五
○天象之分 五十六
○天象之分 五十七
○天象之分 五十八
○天象之分 五十九
○天象之分 六十
○天象之分 六十一
○天象之分 六十二
○天象之分 六十三
○天象之分 六十四
○天象之分 六十五
○天象之分 六十六
○天象之分 六十七
○天象之分 六十八
○天象之分 六十九
○天象之分 七十
○天象之分 七十一
○天象之分 七十二
○天象之分 七十三
○天象之分 七十四
○天象之分 七十五
○天象之分 七十六
○天象之分 七十七
○天象之分 七十八
○天象之分 七十九
○天象之分 八十
○天象之分 八十一
○天象之分 八十二
○天象之分 八十三
○天象之分 八十四
○天象之分 八十五
○天象之分 八十六
○天象之分 八十七
○天象之分 八十八
○天象之分 八十九
○天象之分 九十
○天象之分 九十一
○天象之分 九十二
○天象之分 九十三
○天象之分 九十四
○天象之分 九十五
○天象之分 九十六
○天象之分 九十七
○天象之分 九十八
○天象之分 九十九
○天象之分 一百

お

名取○四の名おニのりて

お越嫌物

いろはなまそ

か カタチユガタナ
刀小刀本 ヤリヤノ子
洗矢根

髪剃 カミソリ 包丁 ハウテウ 瓦刀 ワカキリ 鑄針 ヒキカリ 針鋒 ホコ 鉄砧 カナヅチ 鋤鉄 クワ 毛貫 ケスキ

二

③ 火着脇指 ワキサシ ④ 後身物 ウシモノ ⑤ 月 ツキ ⑥ 羽目 ウイタチ ⑦ 海日 ウミヒ ⑧ 二日 フタヒ ⑨ 種物 タネモノ ⑩ 首代 ウタヒロ ⑪ 樵吏 シヨリ ⑫ 僕 サマ

三

⑬ 治也 チヤ ⑭ 山鳥 ヤマトリ ⑮ 居所 イコロ ⑯ 家の角 イノカド ⑰ 家の子 イノコ

四

⑱ 板間 イタマ ⑲ 土産 ツツト ⑳ 名取 ナトリ ㉑ 新田 ニタタ ㉒ 日本 ニッポン ㉓ 天兵 テンヘイ ㉔ 大唐 タイタウ

天

三十二

生駒ヒヤウリ 葵ニヤキ 枝トリ 魚ウナ 鱈ササ 鮪イサ 鮓ササ 鮓イサ 鮓ササ

水スイ 通トウ 小コ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

水スイ 通トウ 小コ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

水スイ 通トウ 小コ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

二二句嫌物

家カ 凡ソコ 解トキ 晚鐘イリヤヒ 今イマ 今イマ 今イマ

いふイフ 家カ 凡ソコ 解トキ 晚鐘イリヤヒ 今イマ 今イマ 今イマ

いふイフ 家カ 凡ソコ 解トキ 晚鐘イリヤヒ 今イマ 今イマ 今イマ

いふイフ 家カ 凡ソコ 解トキ 晚鐘イリヤヒ 今イマ 今イマ 今イマ

果ミ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

果ミ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

果ミ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

果ミ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

果ミ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

果ミ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

果ミ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

果ミ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

果ミ 家カ の 枝エ 存ゾン の 枝エ 破ハ 破ハ の 海ウミ 鱈ササ 水ミヅ 洞ドウ 門カド 意イ 倒タテマツル

海に... 窟に火持て... 海に... 海に...
 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
 子... 丑... 寅... 卯... 辰... 巳... 午... 未... 申... 酉... 戌... 亥...
 一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...
 十一... 十二... 十三... 十四... 十五... 十六... 十七... 十八... 十九... 二十...
 二十一... 二十二... 二十三... 二十四... 二十五... 二十六... 二十七... 二十八... 二十九... 三十...
 三十一... 三十二... 三十三... 三十四... 三十五... 三十六... 三十七... 三十八... 三十九... 四十...
 四十一... 四十二... 四十三... 四十四... 四十五... 四十六... 四十七... 四十八... 四十九... 五十...
 五十一... 五十二... 五十三... 五十四... 五十五... 五十六... 五十七... 五十八... 五十九... 六十...
 六十一... 六十二... 六十三... 六十四... 六十五... 六十六... 六十七... 六十八... 六十九... 七十...
 七十一... 七十二... 七十三... 七十四... 七十五... 七十六... 七十七... 七十八... 七十九... 八十...
 八十一... 八十二... 八十三... 八十四... 八十五... 八十六... 八十七... 八十八... 八十九... 九十...
 九十... 一百... 一百一... 一百二... 一百三... 一百四... 一百五... 一百六... 一百七... 一百八... 一百九... 二百...

京

三

ナキ... 海に... 窟に火持て... 海に... 海に...
 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
 子... 丑... 寅... 卯... 辰... 巳... 午... 未... 申... 酉... 戌... 亥...
 一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...
 十一... 十二... 十三... 十四... 十五... 十六... 十七... 十八... 十九... 二十...
 二十一... 二十二... 二十三... 二十四... 二十五... 二十六... 二十七... 二十八... 二十九... 三十...
 三十一... 三十二... 三十三... 三十四... 三十五... 三十六... 三十七... 三十八... 三十九... 四十...
 四十一... 四十二... 四十三... 四十四... 四十五... 四十六... 四十七... 四十八... 四十九... 五十...
 五十一... 五十二... 五十三... 五十四... 五十五... 五十六... 五十七... 五十八... 五十九... 六十...
 六十一... 六十二... 六十三... 六十四... 六十五... 六十六... 六十七... 六十八... 六十九... 七十...
 七十一... 七十二... 七十三... 七十四... 七十五... 七十六... 七十七... 七十八... 七十九... 八十...
 八十一... 八十二... 八十三... 八十四... 八十五... 八十六... 八十七... 八十八... 八十九... 九十...
 九十... 一百... 一百一... 一百二... 一百三... 一百四... 一百五... 一百六... 一百七... 一百八... 一百九... 二百...

京

三

波の字宛 詞 後 字 分 子 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

五 又句嫌物

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

東

三 廿三

(ハ) 火... (セ) 園... (ホ) 聖... (ト) 野...

面
面
嫌
物

世の五五の玉
神に
殿に
佛に
王に
経に
世の事
門に
花の教
又... 井... 石... 松... 松...
又... 井... 石... 松... 松...
又... 井... 石... 松... 松...

坊... 年... 世... 日... 物...
坊... 年... 世... 日... 物...

古... 系... 人... 女... 坊...
古... 系... 人... 女... 坊...

子... 村... 教... 月... 八也
子... 村... 教... 月... 八也

根... 古... 朝... 雷... 電...
根... 古... 朝... 雷... 電...

白... 朝... 雷... 電... 光...
白... 朝... 雷... 電... 光...

あり... 光... 光... 光... 光...
あり... 光... 光... 光... 光...

いづくにぞら 命の馬に竹の葉をてて 花の枝に
流る大ニ 雲のつらき人の子に 名をかくる 中絶
裏中ホニ 雲のつらき人の子に 名をかくる 中絶
梅にじりの海に 花の海に 花の海に 花の海に
うらやまの 人の老に 人の老に 人の老に
礼を人々に 礼を人々に 礼を人々に 礼を人々に
八重の葉に 八重の葉に 八重の葉に 八重の葉に
育 育 育 育
寺の真徳に 寺の真徳に 寺の真徳に 寺の真徳に
此の海に 此の海に 此の海に 此の海に

折打嫌物

九ノ字に 九ノ字に 九ノ字に 九ノ字に
上ノ下ノ 上ノ下ノ 上ノ下ノ 上ノ下ノ
金河金河 金河金河 金河金河 金河金河
中ノの 中ノの 中ノの 中ノの
下ノ字に 下ノ字に 下ノ字に 下ノ字に
王大臣天子 王大臣天子 王大臣天子 王大臣天子
家回 家回 家回 家回
初四 初四 初四 初四
始四 始四 始四 始四
花四 花四 花四 花四
本葉四 本葉四 本葉四 本葉四
池二 池二 池二 池二

宗

碓氷市橋濱 此の河の合に多々大一大子大粒下草
合ひづく思ひの二つり合作り 妙舟を舟作る
りひ多し思ひの二つり合作り 妙舟を舟作る

本郷付多し 惣三合 二合 尾三凡一 比立尾一 途全基

二合 二合 西二 妙舟一 二合 一合 四合

妙舟一 七合 一合 妙舟一 四合 妙舟一 四合 妙舟一 四合

妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

又思佛 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

字四 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

下女二 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

女房一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

岩三 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

柱一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

遠一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一 妙舟一

躍トビ一ツル足タマ踏フミ踊マユ行ユキ一ツル行ユキみミ下シのノ木キ

よヨありアリニニやヤ初ハツメ歌ウタニニ和ニガヒ琴シンヲヲ和ニガヒ也ヤ 狂キヤウ歌ウタニニをヲ以ヨリてテ

作シテニニいイもモまマけケ 神カミのノ如トシきキをヲ以ヨリてテ 龍リウニニ為シルル所ト

名ナをヲ以ヨリてテ 民タミ百ヒャク姓セイ 平ヘイ於ニ傳ツケル

場ツカニニ基キ馬ウマニニ駒コマ 乃ナリてテ 乃ナリてテ 乃ナリてテ

蛇ヘビ流リウ瀉シャ馬ウマニニ駒コマ 乃ナリてテ 乃ナリてテ

人ヒト輪リン伏フツ臥バ 乃ナリてテ 乃ナリてテ 乃ナリてテ

覺シラ婦メノ目メ々々 乃ナリてテ 乃ナリてテ 乃ナリてテ

世セ代ダイ類ルイとト 乃ナリてテ 乃ナリてテ 乃ナリてテ

農ノウ人ニン 乃ナリてテ 乃ナリてテ 乃ナリてテ

林リン 乃ナリてテ 乃ナリてテ 乃ナリてテ

